

総務

川口健男議員（匝生会）

問 職員のマンパワーを上げるために、業務マニュアルが非常に大事だと考えている。マニュアル作成の目的、活用方法及びマニュアルに対する職員の理解度並びに意識レベルについて伺う。

答 市では平成27年度に、新たに全序的な統一基準を定め、事務手続きを体系的に整理した事務事業マニュアルを各課、各班単位で作成し、本年度から活用して

いる。この事務事業マニュアルでは、「事務事業知識の伝承」、「事務事業の標準化」、「事務事業の改善」の3点を作成の目的として、職員一人ひとりが、事務事業マニュアルの目的等を認識し、有効に活用していくことで、行政運営の効率化が図れるものと考えている。

また、マニュアルの作成や見直し等を通して、職員の業務に対する理解と改善改

革の意識を高めるなど、人材育成にも活用しながら、人

第3次匝瑳市行政改革大綱、

及び匝瑳市総合計画後期基

本計画の着実な推進とともに

はなく、職員全員が理解し

理解している。また、マニ

ュアルは一部の職員だけで

はなく、職員全員が理解し

理解しないことから、

は達成できないことから、

は達成できないことから、